

参考資料

平成24年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
企 業 局

平成 2 4 年 度 公 営 企 業 会 計 予 算 総 括 表

I 総 額

(単位：千円)

会 計 名	収 入			支 出		
	平成 2 4 年度 当初予定額	平成 2 3 年度 当初予定額	伸長率 (%)	平成 2 4 年度 当初予定額	平成 2 3 年度 当初予定額	伸長率 (%)
1 工業用水道事業会計	3,638,723	4,244,419	△ 14.3	3,415,665	4,069,479	△ 16.1
収 益 的 収 支	2,079,289	2,100,797	△ 1.0	1,931,304	1,906,919	1.3
資 本 的 収 支	1,559,434	2,143,622	△ 27.3	1,484,361	2,162,560	△ 31.4
2 水道用水供給事業会計	54,492,288	57,483,949	△ 5.2	71,034,857	76,743,727	△ 7.4
収 益 的 収 支	44,151,948	44,682,503	△ 1.2	42,157,662	42,648,951	△ 1.2
資 本 的 収 支	10,340,340	12,801,446	△ 19.2	28,877,195	34,094,776	△ 15.3
3 地域整備事業会計	4,202,271	4,178,468	0.6	8,142,941	8,219,798	△ 0.9
収 益 的 収 支	1,195,993	1,178,843	1.5	621,788	643,534	△ 3.4
資 本 的 収 支	3,006,278	2,999,625	0.2	7,521,153	7,576,264	△ 0.7
合 計	62,333,282	65,906,836	△ 5.4	82,593,463	89,033,004	△ 7.2
収 益 的 収 支	47,427,230	47,962,143	△ 1.1	44,710,754	45,199,404	△ 1.1
資 本 的 収 支	14,906,052	17,944,693	△ 16.9	37,882,709	43,833,600	△ 13.6

※ 収益的収支は、当該年度の事業活動に伴い予定される料金収入等の収益とそれに対応する維持管理費等の費用

※ 資本的収支は、建設改良等将来の収益に向けた投資や企業債償還金等に要する支出とその財源となる収入

※ 各会計における資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補てん

II 主な新規事業及び重要施策

(単位：千円)

1 安心・安全を広げる分野

○ 暮らしの安心・安全を確保する

安全な水の安定的な供給

P 1	・水道水源開発施設整備事業 (うち八ッ場ダム関連事業)	3, 771, 692 (3, 329, 097)
	・武蔵水路改築事業	366, 454
	・滑川第二支線整備事業	302, 781
	新規・久喜新規支線整備事業	59, 963
	・原発事故に伴う放射線の監視測定体制について	12, 544

○ 危機・災害に備える

震災に強いまちづくり

P 2	新規・第一次送水管路更新事業(支線)	620, 778
	新規・荒川横断送水管路更新事業	120, 965
	新規・中継ポンプ所送水調整池築造事業	42, 315
	新規・水管橋可とう管状況調査	13, 000
	新規・工業用水道施設の耐震診断調査 ・大久保浄水場西部系樋管耐震補強工事等	82, 500 154, 096

2 経済・産業を支える分野

○ 埼玉の成長を生み出す産業を振興する

新たな成長を導く次世代ビジネスの振興

P 3	・水ビジネス関連事業	13, 719
-----	------------	---------

産業集積の推進

P 4	・白岡瀬地区産業団地整備事業(白岡西部産業団地)	1, 547, 869
	・幸手中央地区産業団地整備事業	3, 659, 187
	新規・杉戸屏風深輪地区産業団地整備事業 ・産業団地整備支援調査費	2, 054, 097 60, 000

○ 埼玉の成長を支える社会基盤をつくる

埼玉の成長を支えるまちづくり

P 4	・白岡瀬地区産業団地整備事業(白岡西部産業団地)(再掲)	1, 547, 869
	・幸手中央地区産業団地整備事業(再掲)	3, 659, 187
	新規・杉戸屏風深輪地区産業団地整備事業(再掲) ・産業団地整備支援調査費(再掲)	2, 054, 097 60, 000

3 環境を守り育てる分野

○ エネルギー利用を見直し地球温暖化を防ぐ

環境に配慮した産業社会の構築

・環境対策事業	213, 891
---------	----------

○ 環境負荷の少ない循環型社会を創造する

資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進

・浄水発生土の有効利用	310, 858
-------------	----------

ハッ場ダム関連事業 (水道水源開発施設整備事業)

担当 水道企画課
水源計画担当
内線 7063

1 目的

ハッ場ダムの完成により、不安定な暫定水利権を解消し、安定給水を確保する。

2 予算額 3,329,097千円

3 事業概要

ハッ場ダム建設事業については、昨年12月に検証作業が終了し、建設継続が正式に決定した。これにより、平成24年度政府予算案において、本体工事の準備に必要な関連工事を進めるための予算が計上されたことから、当該工事に必要な事業費を計上する。

(1) ハッ場ダム建設事業負担金 2,375,142千円
・平成24年度事業費：134億7,800万円
・実施内容：ダム本体関連工事、生活再建事業

(2) ハッ場ダム水源地域整備事業負担金 953,955千円
・平成24年度事業費：51億6,886万円
・実施内容：土地改良事業、治水事業、道路事業、下水道事業 等



危機・防災対策事業

担当 水道管理課
大久保・行田・吉見担当
内線 7077

1 目的

水道施設等を地震動レベル2（震度6強程度）に対応した耐震化を図るとともに、災害時の水量確保のために調整池を整備する。

2 予算額 1,033,654千円

3 事業概要

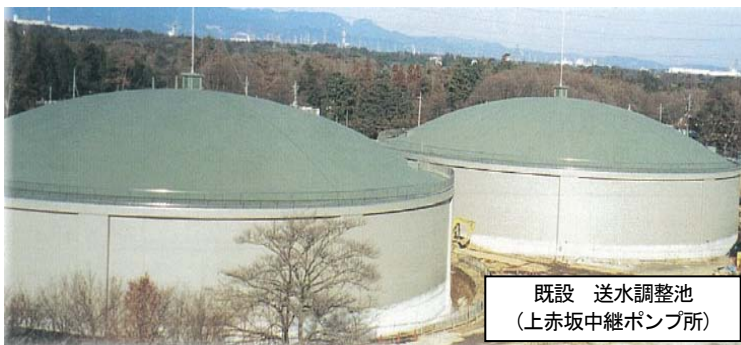
(1) 管路の更新・耐震化 754,743千円

第一次送水管路更新計画に基づく管路及び荒川横断送水管路の更新・耐震化等を実施する。



(2) 浄水施設の耐震化等 278,911千円

地震などによる長時間の停電においても必要な水量を確保する送水調整池増設や耐震補強のための設計業務等を実施する。



送水調整池増設

- ・上赤坂中継ポンプ所（狭山市）
20,000m³/池×2池
- ・江南中継ポンプ所（熊谷市）
10,000m³/池×1池

水ビジネス関連事業

担当 水道企画課
国際技術支援担当
内線 7068

1 目的

今後、成長が見込まれるアジア市場をターゲットに、国際技術協力と企業局のノウハウを提供した官民連携によるビジネス案件の形成を目指す。

2 予算額 13,719千円

3 事業概要

(1) 国際技術協力 9,438千円

JICAの事業を活用し、タイ王国をはじめとするアジア地域において水処理技術等の技術支援を実施する。

- タイ王国チョンブリ県における水処理技術向上支援
 - 《期間》平成23年4月～平成26年3月
 - 《内容》企業局職員の派遣・・・3人×2週間×2回/年
 - ・水処理技術、水質管理技術の支援
 - タイ研修生受入・・・4人×2週間×1回/年
 - ・高度な水処理技術と再資源化技術の紹介



(2) 官民連携の推進 4,281千円

「ウォータービジネスメンバーズ埼玉」を活用して、県内企業が取り組む海外水ビジネスの具体案件に対し、事業化に向けた支援を行う。

《具体案件》

- タイ王国における工業用水供給案件
- フィリピン共和国における上下水道運営案件
- マレーシアにおける浄水汚泥処理運営案件

産業団地整備事業

担当 地域整備課
計画担当
内線 7132

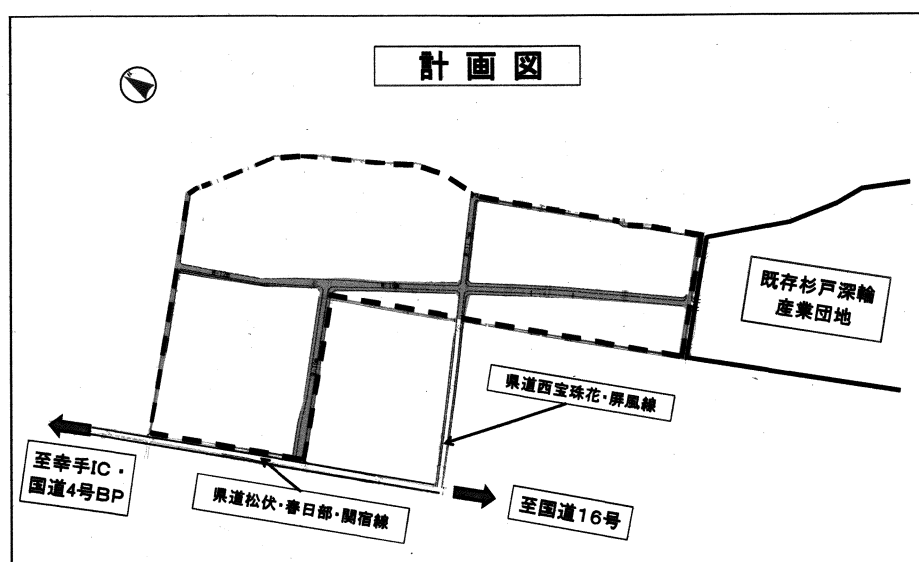
1 目的

「圏央道の開通を生かした産業集積」の早期実現を図るため、「田園都市産業ゾーン基本方針」に基づき、市町と連携した産業団地の整備を行う。
また、今後の産業団地の整備等に向けた調査を行う。

2 予算額及び事業概要

(1) 杉戸^{びょうぶかわ}屏風深輪地区産業団地整備事業

- ・ 予算額 2,054,097千円
- ・ 総事業費 5,259,603千円 (3か年継続事業)
- ・ 事業地区 北葛飾郡杉戸町大字屏風外地内
(圏央道幸手IC(仮称)から約4.5km)
- ・ 事業期間 平成24年度から平成26年度
- ・ 施行面積 約18.8ha (分譲予定面積 約14.3ha)
- ・ 予約分譲時期 平成25年度(予定)
- ・ 実施内容 用地買収、実施設計等



(2) 産業団地整備支援調査費

- ・ 予算額 60,000千円
- ・ 調査内容
産業団地の事業化に向けた採算性の検討・基本設計等
産業団地等への天然ガス発電の事業化可能性の検討